

◇お知らせ◇

平成28年度 膵臓病研究奨励賞受賞者決定

公益財団法人 日本膵臓病研究財団

平成28年度 膵臓病研究奨励賞の受賞者は、下記の17名の研究者に決まりました。

記

1. 高井英里奈(国立がん研究センター研究所がんゲノミクス研究分野)
研究課題:血中遊離核酸を用いたLiquid biopsyによる膵臓がんの再発モニタリングに関する研究
2. 高橋 賢治(旭川医科大学内科学講座病態代謝内科学分野)
研究課題:膵疾患患者血液中細胞外小胞EVにおける長鎖機能性RNAの発現及び機能解析
3. 福田 晃久(京都大学医学系研究消化器内科)
研究課題:膵臓癌におけるAridlaの機能的役割の解析
4. 坂田 直昭(東北大学病院消化器外科)
研究課題:完全ヒト由来の血管化人工膵臓の開発
5. 岸川 孝弘(東京大学医学部附属病院消化器内科)
研究課題:膵癌で異常発現するサテライトRNAの発癌過程における分子生物学的機能の解析
6. 仲田 興平(九州大学大学院臨床・腫瘍外科)
研究課題:オートファジー制御による膵星細胞活性を標的とした膵癌治療戦略の開発
7. 磯部 知弥(東京大学医学部附属病院小児科)
研究課題:統合的オミクス解析による小児膵芽腫の分子病態の解明
8. 永田 尚義(国立研究開発法人国立国際医療研究センター)
研究課題:膵癌発生リスクを細菌ゲノムから解明する研究
9. 加藤 晃久(名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学)
研究課題:膵癌腹膜播種に対する光線力学療法への応用を目指した新規水溶性光感受性物質の開発
10. 増田 充弘(神戸大学医学部附属病院消化器内科)
研究課題:膵癌における超音波内視鏡下穿刺吸引術(EUS-FNA)検体を用いた遺伝子解析およびメタボローム解析に基づく化学療法感受性および予後の予測
11. 吉田 直樹(東北大学大学院医学系研究科消化器病態学分野)
研究課題:Integrinレバトア解析による膵癌・膵星細胞間相互作用の解明
12. 平林 健一(東海大学医学部基盤診療学系病理診断学)
研究課題:癌関連線維芽細胞におけるNectin/Neclの発現と膵癌の浸潤転移に関わるメカニズムの解明
13. 上野 康晴(横浜市立大学大学院医学研究科)
研究課題:腫瘍微小環境の人為的再構成に基づく新たなヒト膵がん薬剤評価系の構築
14. 三原 裕一郎(東京大学医学部附属病院)
研究課題:ips由来膵外分泌細胞による膵外分泌機能不全治療のための基礎研究
15. 能正 勝彦(札幌医科大学医学部消化器内科学講座)
研究課題:エクソソームを用いたCancer stem cellを標的とする新たな膵癌治療の可能性
16. 堤 康一郎(岡山大学病院消化器内科)
研究課題:網羅的プロテオーム解析を用いた膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)の悪性化マーカーの探索
17. 大森 優子(手稲溪仁会病院病理診断科)
研究課題:膵発がんfieldの多様性からみた膵嚢胞性腫瘍の悪性化機構の解明